

令和7年度
東北医科薬科大学 大学院 医学研究科
医学専攻博士課程
一般・社会人入学試験（一次募集）
【基礎学力試験 問題用紙】

注意事項

1. 解答用紙に問題番号を記載すること。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて知らせること。
3. 不正行為に対しては厳正に対処します。
4. 試験終了後、問題冊子は回収します。

受験番号：

氏名：

1

以下に示す2つの設問のうち1つを選択して解答してください。

1. 日本における高齢化が、医療などの社会保障費用の増大を招いていると言われるが、「高額薬剤」の相次ぐ登場も要因と考えられ、「高額薬剤は公的保険の適用から外すべきではないか」との意見もある。2019年以降、視神経脊髄炎スペクトラム障害の再発予防に5種類の生物学的製剤が相次いで承認されているが、年間の薬価が最も高いエクリズマブは約6000万円である。視神経脊髄炎スペクトラム障害の治療薬が高額であることの診療への影響について述べ、医療財政的に必要と考える今後の対策について1000字以内で述べよ。
2. 生来健康の20代の女性が脊髄半切症候群を呈して2日後に受診した。MRIでTh4レベル髄内に造影病変を認めている。同時に施行した頭部MRIでは放線冠付近に側脳室に接したリング状に造影される卵円型の病変を認め、側脳室後角に接した白質や小脳脚などに造影されない斑状のT2高信号病変が複数認められた。今後の診療方針、検査や治療の進め方、長期的な生活支援などを含め、どのように対応するべきか1500字以内で述べよ。

